

吉仙がとんかつ専門店

あす 函館に「かつきち」開店



回転ずしチェーン「函太郎」を展開する吉仙（函館）は16日、新業態のとんかつ専門店「かつきち」を函館市宇賀浦町に開店する。同じ場所で開催していたラーメン店「仙勝軒」を業態転換する。

主力の回転ずしも店舗網を拡大し、来月末に函館市花園町、5月下旬に秋田県大館市での出店を予定している。

かつきちは45席。特製塩ダレで味わう創作商品、函館塩カツ丼（税込み514円）を販売

宇賀浦町の漁火通沿いに16日にオープンする「かつきち」

するほか、各定食には無料でカレールーを付けるという。

仙勝軒は昨年4月に開店したが、主力に据えたつけめんの需要が思ったよりも伸びず、早めの業態転換を決定。同社は「とんかつが回転ずしに並ぶ業態の柱になれば」と今後、チェーン展開の可能性も見据えている。

一方、回転ずし店は函太郎よりも価格帯を下げた「函太郎ジュニア サムス」の2号店を来月31日に花園町に開店する予定。スーパー魚長だった店舗を改装し、座席数186席は同社最大規模となる。また、秋田県大館市に出店する「函太郎」は同県内2店舗目となる。

（則定隆史）